

イレブンエグゼード通信 6月号

経営理念

～一人でも多くの幸せのために～

幸福は自分一人では感じにくいです。また、自分のためだけの幸福は本当の幸福とはいいいにくい。誰かのために仕事をする、誰かのために役に立つこと、誰かのためにやったことで感謝される、周りに感謝をする。それこそが幸福と実感する。充足感を感じることができる。そんな社会を目指していきたいです。

私達の目的

仕事を通じて一人でも多くの人々に安全で安心した生活を提供し、喜びに満ち溢れた幸福な社会を目指していきます。



相談支援事業所

イレブンカラース

今月の

福祉ワード

就労選択支援についての勉強会



先日とある放課後等デイサービスからのお誘いで、就労選択支援について保護者の方への勉強会に相談支援事業所イレブンカラースの岡本も参加させていただきました。昨年10月から新たに始まった制度に対し、「こういった事をするの?」「これをやらないと就労できないの?」など疑問も多く寄せられていたので、

【就労選択支援事業所でじりみ名古屋西】の斧内様を迎えて、保護者の皆様と理解を深めていく会となりました。



就労選択支援

とは、本人の希望に寄り添い、納得して働く場を選べるよう支援する制度です。自分の強みや課題を理解し、本人が主体的に進路を決めていくことが重要になります。

今後、初めて就労継続支援 B 型事業所の利用を検討されている方は、この就労選択支援の利用が必要です。利用には市区町村への申請が必要で、手続きに1か月以上かかる場合もあるため、早めの準備をお勧めします。

申請後は、支援員との面談や作業評価を通して職業適性を確認し、就労選択支援によるアセスメントを作成します。その結果をもとに、事業所等と連携しながら就労先を選んでいく流れとなります。

ご質問コーナー

Q 中学生の子どもがいますが就労選択支援を利用したい場合はどの時期から取りかかるといいですか?

A 中学生の時にはどんなことに興味があるかなど知っていただき、実際に利用に向けて動き始めるのは高校に進学してからでもいいかと思えます。

Q この就労選択支援は何回も利用することができますか?

A 利用期間は基本1カ月ですが、必要な場合には複数回の利用が可能です。



新しいサービスの開始にあたり、行政・事業者だけでなく、ご本人やご家族も多くの不安や悩みを抱えておられます。皆様の真剣な思いに触れ、改めて身の引き締まる思いです。これからも寄り添いながら支援を続けてまいります。



私達の将来のために



トイレの扉開閉改修工事と手すりの取付工事のご案内

【トイレの扉改修工事】

先月、某障がい者施設のトイレ扉の内開きから外開きへ変更する改修工事を実施しました。従来は扉が内側に開く構造であったため、介助者が利用者と一緒に入室する際に、扉の開閉がしづらく、出入りもスムーズに行えない状況がありました。そこで、動線改善と利便性向上を目的として、扉を外開き仕様へ変更しました。



改修後は、介助スペースを確保しやすくなり、出入りや扉の開閉がスムーズで安全で使いやすいトイレ環境となりました。

【手すりの取付工事】

こちらの階段は、もともと右側のみ到手すりが設置されていましたが、「左側にも手すりを設置したい」とのご依頼をいただきました。片側だけに手すりがある場合、手すりを使用して降りてこられる方と、同じく手すりを使用して上がってこられる方が階段上ですれ違う際に、姿勢が不安定になりやすいという状況でした。左右両側到手すりを設置することで安心してスムーズにすれ違えるようになりました。



在宅の要介護・要支援者が住まれる住宅で、このように企業様だけでなく一般のご家庭での手すりの取付などの小規模の改修工事を行う場合に住宅改修費を申請することで自己負担が軽減することができます。

次回の通信でこちらの内容をお知らせいたします。このような改修工事でお困りの方はお気軽にご相談ください。

「イレブンエクスード通信」は、弊社とお取引させていただいた方に送付させていただいております。ご不要の場合は、恐れ入りますが、ご一報ください。

